

# 竹松駐屯地空調機保守点検

件名	竹松駐屯地空調機保守点検			図面番号	1/8
図名	表紙			縮尺	—
業務隊長	管理科長	管理班長	工事係長	電気係長	作成者
					
陸上自衛隊 竹松駐屯地業務隊			令和6年4月10日		

# 仕 様 書

## 1 件 名

竹松駐屯地空調機保守点検

## 2 場 所

長崎県大村市富の原1丁目1000番地 陸上自衛隊竹松駐屯地

## 3 適用範囲

本仕様書は、陸上自衛隊竹松駐屯地における「竹松駐屯地空調機保守点検」について適用する。

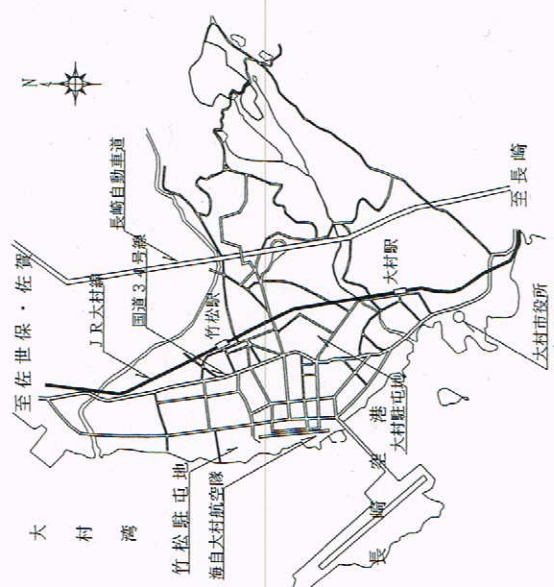
## 4 概 要

空冷チラー及びパッケージ型空調機、吸収式冷凍機・温水機の冷房シーズンインテンシブ保守点検及び暖房シーズンインテンシブ保守点検を実施する。

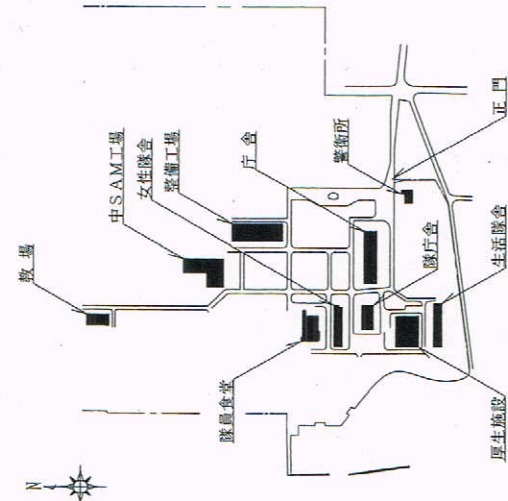
## 5 空調機保守点検対象機器設置場所、機種及び能力等

(1) 空冷チラー及びパッケージ型

場 所	機 種	製造所・能力・仕様	台 数	備 考
生活 隊舎	チラー式冷凍機	日立:RCR0A2B 冷房能力:204,000kcal/h 60Hz 3φ 200V 容量:88×65F8R 611 定格電力:11kW 能力:750L/h 60Hz 3φ 200V	1	
	温水循環ポンプ	ダイキン:DMZ20ME1AR 冷房能力:42,700kcal/h 60Hz 3φ 200V 77W-S14-50×40M1.5-e 定格電力:1.5kW 能力:0.12~0.4m <sup>3</sup> /h 60Hz 3φ 200V 77W-S14-50×40M1.7-e 定格電力:3.0kW 能力:0.12~0.4m <sup>3</sup> /h 60Hz 3φ 200V	2	
女性 隊舎	チラー式冷凍機	日立:RCR0A2B 冷房能力:204,000kcal/h 60Hz 3φ 200V 容量:88×65F8R 611 定格電力:11kW 能力:750L/h 60Hz 3φ 200V	1	
	温水循環ポンプ	ダイキン:DMZ20ME1AR 冷房能力:42,700kcal/h 60Hz 3φ 200V 77W-S14-50×40M1.5-e 定格電力:1.5kW 能力:0.12~0.4m <sup>3</sup> /h 60Hz 3φ 200V 77W-S14-50×40M1.7-e 定格電力:3.0kW 能力:0.12~0.4m <sup>3</sup> /h 60Hz 3φ 200V	1	
隊 庁 舎	空冷式パンプユニット	三菱電機:MAC-P630P-B5G 冷房能力:63,4kW 3φ 200V 容量:100L/h 60Hz 3φ 200V	1	
	温水循環ポンプ	日立:IRB3 定格電力:1.5kW 能力:220L/h 60Hz 3φ 200V ダイキン:SHV61140BH (ACP-30) 冷房能力:11.6kW 3φ 200V ダイキン:SHV6112BH (ACP-31) 冷房能力:11.1kW 3φ 200V	2	
庁 舎	空気熱源と「パ」型式W'カブリコン	三菱電機:MAP-450H2G (ACP-20) 冷房能力:45kW 3φ 200V 77W型 三菱電機:PIU-EP630SW-G-B5G (ACP-1) 冷房能力:63kW 3φ 200V 77W型	1	冷房シーズンイン
	空気熱源と「パ」型式W'カブリコン	三菱電機:PIU-EP2240M-G-B5G (ACP-2) 冷房能力:22.4kW 3φ 200V 77W型 三菱電機:PIU-EP4000M-G-B5G (ACP-3) 冷房能力:40kW 3φ 200V 77W型	1	
厚生 施設	空気熱源と「パ」型式W'カブリコン	三菱電機:PIU-EP112R (ACP-5) 冷房能力:10.8kW 3φ 200V 77W型 ダイキン:RXP2240H 冷房能力:22.4kW 3φ 200V 77W型	1	
	空気熱源と「パ」型式W'カブリコン	三菱電機:PIU-EP2240M-G-B5G (ACP-2) 冷房能力:22.4kW 3φ 200V 77W型 三菱電機:PIU-EP2800M-G-B5G (ACP-2) 冷房能力:28kW 3φ 200V 77W型	2	
警 衛 所	空気熱源と「パ」型式W'カブリコン	三菱電機:PIU-EP2240M-G-B5G (ACP-2) 冷房能力:22.4kW 3φ 200V 77W型 三菱電機:PIU-EP2800M-G-B5G (ACP-2) 冷房能力:28kW 3φ 200V 77W型	1	
	空気熱源と「パ」型式W'カブリコン	三菱電機:PIU-EP2240M-G-B5G (ACP-2) 冷房能力:22.4kW 3φ 200V 77W型 三菱電機:PIU-EP2800M-G-B5G (ACP-2) 冷房能力:28kW 3φ 200V 77W型	2	
教 場	空気熱源と「パ」型式W'カブリコン	三菱電機:PIU-EP2240M-G-B5G (ACP-2) 冷房能力:22.4kW 3φ 200V 77W型 三菱電機:PIU-EP2800M-G-B5G (ACP-2) 冷房能力:28kW 3φ 200V 77W型	1	
	空気熱源と「パ」型式W'カブリコン	三菱電機:PIU-EP2240M-G-B5G (ACP-2) 冷房能力:22.4kW 3φ 200V 77W型 三菱電機:PIU-EP2800M-G-B5G (ACP-2) 冷房能力:28kW 3φ 200V 77W型	2	
整 備 工 場	空気熱源と「パ」型式W'カブリコン	日立:RAS-AP450TS (ACP-1) ACP-2 冷房能力:45kW 3φ 200V 77W型 三菱電機:PIU-EP2240M-G-B5G 冷房能力:22.4kW 3φ 200V 77W型	1	
	空気熱源と「パ」型式W'カブリコン	三菱電機:PIU-EP2240M-G-B5G 冷房能力:22.4kW 3φ 200V 77W型	2	
中SAM工場	空気熱源と「パ」型式W'カブリコン	三菱電機:PIU-EP2240M-G-B5G (ACP-2) 冷房能力:22.4kW 3φ 200V 77W型	1	



案内図 S=1:X



配置図 S=1:X

7 特記事項

- (1) 保守点検は、「保守点検項目表」に従い実施するものとする。
- (2) 点検及び確認等の結果に応じ実施する保守の範囲は、次に示すとおりとする。
  - ア 汚れ・詰まり・付着等がある部品は、点検部の清掃
  - イ 取付不良・作動不良・ずれ等がある場合の調整
  - ウ ボルト・ねじ等でゆるみがある場合の増し締め
  - エ 潤滑油・グリス・充填油等の補充
  - オ ランプ類・ヒューズ類等消耗品の交換
  - カ バッキン・オリング・ガスケット類の交換
  - キ その他、これらに類する軽微な作業
- (3) 吸収式冷凍機については、製造所もしくは製造所の特約店による点検を実施するものとする。
- (4) 保守点検に際し、修繕箇所が発生した場合は、原因を究明し書面にて係官へ報告するとともに、見積書を提出するものとする。
- (5) 保守点検を行う作業員は、製造所の吸収式冷水機整備講習を終了した者が実施するものとし、認定証の写しを係官に提出するものとする。また、整備中及び試運転中は吸収式冷水機操作整子ータ出力装置より携帯端末機を使用し、各種設定状況の確認及び測定を実施するものとする。
- (6) 本役務該当空調設備等に異常が認められた場合は、シーズンイン点検以外においても点検を実施し、原因を究明するものとする。その際、軽微な修繕については、請負業者負担の上、補修を実施し、別途経費を要する修繕は、係官へ見積書を提出するものとする。
- (7) 保守点検完了後、係官立会いのもと試運転調整を実施し、異常の有無を確認するものとする。
- (8) 吸収式冷水機の水溶液を分析し、分析結果(基準値を含む。)を提出するものとする。
- (9) 点検実施期間は係官と調整の上、実施するものとする。

(2) 吸収式冷凍機

場所	機種	製造所・能力・仕様	台数	備考
庁舎	吸収式冷凍機	ダイキン・HDS1TB 冷房能力:105kW 冷房出力:137kW 60Hz 3φ 200V 消費電力:85.5kW 定額電力:11kW	1	
	冷水ポンプ	能力:1.270L/分 60Hz 3φ 200V	2	
	冷却水ポンプ	在銘:100×80FSJ 定額電力:11kW 能力:2.150L/分 60Hz 3φ 200V	1	冷房シーズンイン
	ユニット型空気調和機	日立工業・10R-21 冷房能力:22kW 3φ 200V	1	
	冷却塔	日立工業・3BP-100R 冷房能力:32kW 3φ 200V	1	

(3) 吸収式冷水機

場所	機種	製造所・能力・仕様	台数	備考
隊員食堂	吸収式冷水機	三菱電機・QH-KC05ST 冷房能力:105kW 冷房出力:137kW 60Hz 3φ 200V 消費電力:85.5kW 定額電力:11kW	1	
	冷水ポンプ	能力:2.00L/分 60Hz 3φ 200V	2	冷房シーズンイン
	冷却水ポンプ	日立工業・10R-21 冷房能力:22kW 3φ 200V	1	
	冷却塔	日立工業・3BP-100R 冷房能力:32kW 60Hz 3φ 200V	1	

6 一般事項

- (1) 本件は、本仕様書によるほか、国土交通省大臣官庁営繕部監修「建築保全業務共通仕様書」により実施するものとする。
- (2) 点検整備を実施した全機器の状況及び整備内容について、空調機保守点検整備報告書を作成し、係管へ提出するものとする。
- (3) 写真撮影については、作業前、作業中、作業後及び各工程毎に撮影するものとし、A4版に整理し、係官へ提出するものとする。なお、写真データについては、本件終了後、速やかに廃棄するものとする。
- (4) 作業場所以外への立入りについては、禁止する。
- (5) 工程については、事前に係官と調整し決定するものとする。
- (6) 本件に際し、施設を破損・汚損等させた場合は、速やかに係官に報告するとともに、請負業者負担により原形復旧するものとする。
- (7) 本仕様書に記載なき事項といえども、本件完了に必要な軽微な事項は、請負業者負担の上、実施するものとする。
- (8) 駐屯地への入門手続きについては、係官の指示を受けけるものとし、竹松駐屯地諸規則を遵守するものとする。
- (9) 本件において、電気・水道を使用する場合は発電機・給水タンクを請負業者が準備するものとし、部隊側の電気・水道を使用する場合は事前に係官と調整を行い、使用した分の料金は、請負業者負担とする。
- (10) 疑義が生じた場合は、係官と調整し実施するものとする。

件名	竹松駐屯地空調機保守点検	図面番号	3/8
図名	陸上自衛隊 竹松駐屯地業務隊	仕様書	②
		縮尺	—
			令和6年4月( )日

8 保守点検項目表

(1) 手リングユニット空調機保守点検及び整備内容

点検項目	点検及び保守内容
1. 基礎・固定部	①亀裂、沈下等 ②固定金具の劣化及び固定ボルトの緩み ③防振材、ストッパー等の劣化及び緩み ④取付状態
2. 外観の状況	・腐食、変形、破損等 ・損傷及び脱落
a 本体	・ファンコンイルの汚れ、損傷等
b 保冷材	
3. 内部の状況	
熱交換器	
4. 付属品	①正常値を指示していること確認 ②取付け部等の漏れ ③汚れ及び損傷
a 温度計	・漏れ及び作動の良否確認
及び圧力計	・絶縁抵抗の測定・良否確認
b 安全弁	・緩み、変色及び破損
電気系統	①温度
a 操作回路及び動力回路	②絶縁抵抗を測定・良否確認
b 端子	③通電及び発熱状態の異常確認
c クラウドガスヒーター	・盤内の汚れ、異物の付着、緩み及び変形 ・異音及び劣化
d 操作盤	①断線及び緩み
e 電磁開閉器	②接地抵抗の測定・良否確認
f 接地	・設定値で作動することを確認 ・作動の良否確認
6. 保安装置	・作動の良否確認
a 圧力開閉器	・作動の良否確認
b 吐出ガス温度サーモ	・作動の良否確認
c 断水リレー	・変形、破損等
d インターロック	①ガス漏れ
e 冷水凍結防止サーモ	②配管の損傷、接触、磨耗、腐食等
f 可溶性	・油の汚れ及び油量の適否
7. 冷媒系統	①漏れ
8. 潤滑油系統	②弁の開閉の良否確認
9. 冷水及び冷却水系統	・通水試験の実施、支障の確認
10. 排水	

点検項目	点検及び保守内容
11. 運転調整	・異常の確認
a 音及び振動	①運転時における主電源電圧の変動が、規定値内にあることを確認
b 主電源電圧及び電流	②主電流及び圧縮機電流が、規定値内にあることを確認
c 冷媒ガス	・高圧側及び低圧側の圧力、温度等の冷媒ガスの状態を把握するために必要な計測を行い、その値が許容範囲内にあることを確認
d 冷凍機油	・油圧、温度等を計測し、その値が許容範囲内にあることを確認
e 熱交換状況	・冷媒、冷却水及び冷水の温度等を測定し、熱交換状況が正常であることを確認
f 制御	・温度、圧力、容量及びタイマー制御が設定値で作動することを確認

件名	竹松駐屯地空調機保守点検	図面番号	4/8
図名	仕様書 ③	縮尺	—
陸上自衛隊 竹松駐屯地業務隊		令和6年4月10日	

(2) 吸収式冷凍機及び吸収式冷水機(シーズイン)の保守点検及び整備内容

点検項目	点検及び保守内容
1. 基礎・固定部	①亀裂、沈下等 ②固定金具の劣化及び固定ボルトの緩み
2. 外観の状況	・腐食、変形、破損等 ・損傷及び脱落
3. 付属品	①正常値を指示していることを確認 ②取付け部等の濡れ ③汚れ及び損傷
4. 気密確認	・機内圧力が規定値以内であることを確認
5. 電気系統	・絶縁抵抗の測定・良否確認
6. 保安装置	・緩み、変色及び破損 ・起動制限、遅延、その他のタイマーが設定値で動作することを確認
7. 蒸気圧力調整弁	・キヤンドポンプ及び抽気ポンプ用サーマルリレーの設定値を確認 ・電極棒の機能 ・盤内の汚れ、異物の付着、緩み及び変形 ①断線及び緩み ②接地抵抗の測定・良否確認
8. 冷水及び冷却水系統	・リレー及び保護装置が規定値で動作することを確認 ・作動の良否確認 ①リリクク装置の緩み ②実作動及び疑似回路により作動、良否の確認 ①濡れ ②弁の開閉の良否確認 ③冷水及び冷却水系統の各水室部に水漏れがないことを確認
9. 運転調整	・異常の確認 ①運転時における主電源電圧の変動が、規定値内であることを確認 ②運転電流が規定値内であることを確認 ③電動機の回転方向が正しいことを確認 ・蒸気圧力調整弁が設定温度で段階的に作動することを確認 ・蒸気の1次圧力が規定の許容範囲内であることを確認 ①不凝縮ガスの混入及び冷却管の汚れ ②冷水及び冷却水の入口温度及び出口温度、溶液濃度、溶液温度、蒸発温度等の測定、その値が許容範囲内であることを確認

点検項目	点検及び保守内容
10. 真空気密	①起動時に固着及び異音がなく、抽気能力に異状のないことを確認 ②ペルルトの張りの良否及び油面の適否
a 抽気ポンプ	・抽気用弁を手動で全開にし、真空計の変化から開通していることを確認 ・抽気ポンプで機内に不凝縮ガスのないことを確認 ・バラジウムセル部の焼損及び劣化度
b 抽気系統	
c リーク試験	
d バラジウムセル部	
e 真空引き	
11. 冷媒及び吸収剤	・抽気ポンプを用いて機内を所定の圧力まで抽気 ①攪拌したた溶液を適量採取し、腐食防止剤濃度及びアルカリ度が規定の許容範囲内であることを確認 ②溶液に汚れのないことを確認 ③冷媒薬品の減少がみられるようであれば充填するものとする。 ・水室の汚れ及び腐食
12. 熱交換器	

(3) バックページ形空調機(空冷ヒートポンプ式)保守点検及び整備内容

点検項目	点検及び保守内容
1. 基礎・固定部	①亀裂、沈下等 ②固定金具の劣化及び固定ボルトの緩み ③防振材、ストッパー等の劣化及び緩み ・腐食、変形、破損等(室外機含む)
2. 外観の状況	
3. 水系統	
a 加湿用給水	①給水止弁の開閉 ②漏れ、汚れ ・ドレン排水確認
b ドレンパン	・ドレン排水確認
c ドレン排水	・ドレン排水確認
4. 電気系統	・絶縁抵抗の測定・良否確認
a 操作回路及び動力回路	・緩み、変色及び破損 ・通電及び発熱状態の異常確認
b 端子	・盤内の汚れ、異物の付着、緩み及び変形
c コントラクトヒーター	
d 操作盤	
5. 送風機(室外機含む)	
a Vベルト	・弛み、亀裂、摩耗等
b 軸受	・音、振動等
c 羽根	・汚れ、損傷等
d 電動機	・回転方向が正しいことを確認
6. IT7111-ろ材	・詰まり、損傷等
a ろ材	・変形、腐食等
b 枠	
7. 冷媒系統(室外機含む)	①ガス漏れ
8. 熱交換機(室外機含む)	②配管の損傷等 ①フィンコイルの汚れ、損傷等 ②補助ヒーターの汚れ、損傷等 ③室内及び室外熱交換機の汚れ、損傷等
9. 保安装置	・室内送風機運転と補助電気ヒーターの作動の良否確認 ・作動の良否確認 ・ガス漏れ及び変形 ・溶断、変形及び変色 ・作動の良否確認 ・正常値を示していることを確認
a インターロック	
b 圧力開閉器	
c 可溶栓又は安全弁	
d 温度ヒューズ	
e 過熱防止器	
f 圧力計	

点検項目	点検及び保守内容
11. 自動制御機器	①温度調節器、室温調節器、タイマー制御、容量制御等が設定値で作動することを確認 ②除霜装置の検知作動及び四方弁動作良否 ③室温、室温等が設定値にて制御していることの確認
12. 運転調整	
a 電源電圧	①供給電源電圧に異常のないことを確認 ②運転時における電圧変動が規定値内
b 運転電流	①主電流及び圧縮機電流が定格以下 ②補助電流ヒーターの電流が定格値内 ③送風機の電流に異常がないこと ④加湿器の電流に異常がないこと
c 冷凍機油	・汚損劣化及び油量の適否
d 熱交換状況	・冷媒、室外機及び室内器吹出し空気の温度等を点検し、熱交換状況が正常か確認
e 除霜装置	・検知作動並びに四方弁動作の良否確認
f 音、振動	・異常の有無

件名	竹松駐屯地空調機保守点検	図面番号	6/8
図名	陸上自衛隊 竹松駐屯地業務隊	縮尺	—
		縮尺	令和6年4月0日

(4) 冷却塔保守点検及び整備内容

点検項目	点検及び保守内容
1. 基礎・固定部	①亀裂、沈下等 ②基礎ボルトの劣化及び緩み ③防振材、ストッパー等の劣化及び緩み ④取付状態
2. 外観の状況	
a 本体	・腐食、変形、破損等
b 散水装置	①損傷、変形、錆及び汚れ ②散水穴の目詰まり
c エリネーター	③散水管の回転が円滑であることを確認
d ルーバ	・損傷、変形及び目詰まり
e 充填材	・損傷、変形及び目詰まり
f 骨組み及び	①スケール等の付着 ②目詰まり ③座屈、変形等
脚	①損傷、変形の有無
梯子及び	②固定金具の劣化及び組立ボルトの緩み
点検扉	・損傷、変形、腐食等の有無
3. 水槽	
a 本体	①内外面の損傷、変形及び汚れ ②水漏れ ③水位が規定の位置にあることを確認 ・ボールタップ等が確実に作動することを確認 ・目詰まり、損傷等 ・接続部の緩み、腐食等
b 給水装置	
c スローター	
d フレキブル	
ジョイント	
4. 送風機	
a 羽根車	①損傷、腐食、汚れ等
b ファンベリ	②回転に支障のないことを確認
c 軸受	・損傷、腐食等
d 電動機	①軸が円滑に回転することを確認 ②油量の適否 ①損傷、腐食 ②円滑に回転することを確認 ③絶縁抵抗値を測定、良否確認 ④音及び振動
e ベルト	①張り具合の適否 ②損傷、摩耗
f ブラッキー	・損傷、摩耗等の劣化
5. 凍結防止措置	①サーモスタットが設定値で確実に作動することを確認 ②ヒータの作動電流が定格電流以下にあることを確認 ③ヒータの絶縁抵抗値を測定、良否確認
6. 運転調整	①電動機の回転方向が正しいことを確認 ②音及び振動に異常のないことを確認 ③電源電圧の変動が規定値内であることを確認 ④運転電流が定格値以下にあることを確認 ⑤散水管の回転数が許容範囲内にあることを確認 ⑥散水が均一に分散していることを確認 ⑦水の槽水位が運転前及び運転の状態で規定値内にあることを確認 ・ストレーナー、ダートポット等の水回路の実施
7. 機器用水質	

(5) 空調用ポンプ保守点検及び整備内容

点検項目	点検及び保守内容
1. 基礎・固定部	①固定金具の劣化及び固定ボルトの緩み ②防振材、ストッパー等の劣化及び緩み
2. 外観の状況	①腐食、損傷及び漏洩 ②軸継手ゴムの損傷等 ③ベルトの損傷等 ④芯出しの良否確認 ⑤ポンプの吸込圧力及び吐出圧力が許容範囲内にあることを確認 ⑥受水タンクの真空度及び吐出圧力が許容範囲内にあることを確認 ⑦軸封の漏水状況
3. 電動機	①発熱の異常 ②回転方向が正しいことを確認 ③絶縁抵抗の測定、良否の確認 ④運転電流が、定格値以下であることを確認
4. 制御機器	
a 制御盤	①電磁閉閉器の接点の劣化 ②表示ランプの点灯の良否確認 ・作動の良否確認
b 真空閉閉器	・作動の良否確認
c 水位調整器	・作動の良否確認
d 電磁弁装置	・作動の良否確認 ・閉閉状態の良否確認
5. フォート弁及び	
逆止弁	
6. 圧力計、	
運成計又は	
真空計	①腐食及び損傷 ②指示値が適正であることを確認

(7) 運転調整時にファンコンユニットの吸込温度及び吐出温度を測定(各階1箇所程度)

し、報告書を係官に提出するものとする。

(6) ユニット型空調機保守点検及び整備内容

点検項目	点検内容及び保守内容	
1. 基礎・固定部	<ul style="list-style-type: none"> <li>① 亀裂、沈下等</li> <li>② 固定金具の劣化及び固定ボルトの緩み</li> <li>③ 防振材、ストッパー等の劣化及び緩み</li> </ul>	
2. 外観の状況	<ul style="list-style-type: none"> <li>a 本体</li> <li>b 保温材及び吸音材</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 腐食、変形、破損等</li> <li>・ 損傷及び脱落</li> </ul>
3. 送風機	<ul style="list-style-type: none"> <li>a 羽根車</li> <li>b シヤフト</li> <li>c ベルト</li> <li>d プーリー</li> <li>e 軸受</li> <li>f カップリング</li> <li>g 電動機</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>① 損傷、腐食、汚れ等</li> <li>② 回転パランスの良否確認</li> <li>・ 汚れ、錆び、摩耗等</li> <li>・ 弛み、摩耗、損傷等</li> <li>・ 摩耗等</li> <li>① 音、振動等の異常</li> <li>② 給油の状態</li> <li>・ 損傷、摩耗等</li> <li>① 絶縁抵抗値を測定、良否確認</li> <li>② 回転方向が正しいことを確認</li> <li>③ 表面温度の異常</li> <li>④ 電流が定格値内であることを確認</li> <li>・ 冷水コイル、蒸気コイル等の汚損、腐食、損傷等</li> <li>① 加湿ノズルの詰まり</li> <li>② 作動の良否確認</li> <li>③ 汚れ、損傷等</li> <li>④ 加湿状態点検用ランプが点灯することを確認</li> <li>・ 詰まり、腐食等</li> </ul>
4. 熱交換器		
5. 加湿器		
6. エリネーター		
7. 水系統	<ul style="list-style-type: none"> <li>a 加湿用給水</li> <li>b ドレンパン</li> <li>c ドレン排水</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>① 給水止弁の開閉</li> <li>② 漏れ及び汚れ</li> <li>・ 汚れ、錆び、腐食等</li> <li>・ 本体のドレン排水確認、詰まり</li> </ul>
8. IT7000	<ul style="list-style-type: none"> <li>a ろ材</li> <li>b 枠</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 詰まり、損傷等の確認及び清掃</li> <li>・ 変形、腐食等</li> <li>① 運転時における電圧変動が規定値内であることを確認</li> <li>② 運転電流が定格以下であることを確認</li> </ul>
9. 運転調整		

件名	竹松駐屯地空調機保守点検	図面番号	8/8
図名	仕様書 ⑦	縮尺	—
	陸上自衛隊 竹松駐屯地業務隊		令和6年4月10日